

# 議会だより

福島県中島村議会



## 令和3年第4回定例会、臨時会 ……P2~4

報告・補正予算・条例・陳情

## 一般質問（議員3名） ……P5~7

- 水稲農家への助成事業計画は？
- 中学校正門前道路の拡幅計画は？
- 将来を担う就農者の育成は？

## 議員活動報告（復興視察） ……P8~9

福島第一原発、大槌町、気仙沼市

## 行政区長に聞く（松崎地区） ……P10

## 震災復興視察研修 12/6~12/8

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館（左上）

陸前高田市・奇跡の一本松（右）

福島第一原子力発電所（左下）



QRコードをスマホなどで読み取り、議会動画がご覧いただけます。



なかじまさん

令和3年  
第4回  
定例会  
令和3年度一般会計予算補正  
予算など12件の議案等を審議

12月定例会  
の概要

令和3年12月中島村  
議会定例会は、12月9  
日から12月14日までの  
6日間の会期で開会し  
ました。

今定例会では、条例  
4件、令和3年度一般  
会計及び特別会計補正  
予算8件、合計12件の  
議案等が村長から提出  
され、慎重に審議した  
結果、原案どおり可決  
されました。12月13日  
に3名の議員から一般  
質問があり、村政を質  
しました。（※一般質  
問はP5から掲載）ま  
た村長から人事案件が  
1件、産業建設委員会  
から陳情1件を追加議  
案で審議し原案どおり  
可決されました。



議決された補正予算

◆令和3年度中島村一般会計補正予算  
(第8号)

既定予算から607万円を減額し、歳入歳出  
予算総額を34億5,137万2千円とする。

歳入の主なもの

国庫支出金877万8千円、県支出金278万  
円、諸収入8万円の増額補正し、繰入金1,77  
0万8千円を減額補正する。

歳出の主なもの

○総務費 公共施設等総合管理計画改訂業務委  
託230万円 情報セキュリティ強化対策シス  
テム構築業務委託90万2千円 ○民生費 国保  
特別会計繰出金460万2千円 介護保険特別

会計繰出金1,031万2千円 子ども子育て  
システム改修費72万1千円 ○衛生費 第3回  
目の新型コロナウイルスワクチン接種関連経費  
738万5千円。○商工費 感染症対策支援事  
業129万1千円 ○土木費 登記委託料18万  
円 ○消防費 人件費11万円 ○教育費 英語  
指導助手報酬64万円 ○保健体育費(給食)  
光熱水費284万3千円

◆令和3年度中島村国民健康保険特  
別会計補正予算(第2号)

歳入の主なもの  
県支出金2,340万円 繰入金460万2千  
円 繰越金3,099万2千円(増額補正)

療養給付費等2,340万円

原案可決

その他特別会計の補正予算が原案とお  
り可決(下表のとおり)

議決された条例

◆中島村税特別措置  
条例の一部を改正  
する条例

原案どおり可決

◆福島県特定事業活  
動振興計画に基づ  
く村税の特例に関  
する条例

原案どおり可決

◆中島村重度心身障  
害者医療費の給付  
に関する条例の一  
部を改正する条例

原案どおり可決

◆中島村国民健康保  
険条例の一部を  
改正する条例

原案どおり可決

■特別会計の補正予算

特別会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
令和3年度中島村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	5億5,074万1千円	5,899万4千円	6億973万5千円
令和3年度中島村簡易水道特別会計補正予算(第2号)	2億3,370万2千円	補正額はなく、財源を組み替え	2億3,370万2千円
令和3年度中島村土地造成事業特別会計補正予算(第2号)	2,363万9千円	1,589万円	3,952万9千円
令和3年度中島村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第3号)	2億4,056万円	20万円	2億4,076万円
令和3年度中島村墓地特別会計補正予算(第1号)	5,697千円	14万7千円	584万4千円
令和3年度中島村介護保険特別会計補正予算(第3号)	4億5,289万9千円	9,343万3千円	5億4,627万2千円
令和3年度中島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	4,831万8千円	14万3千円	4,846万1千円

# 行政報告

## 新型コロナウイルス ワクチン接種率 (12月1日現在)

- 65歳以上
  - 1回目 95・9%
  - 2回目 95・0%
- 12歳から64歳
  - 1回目 89・6%
  - 2回目 88・7%
- 全体
  - 1回目 4,091人
  - 2回目 4,049人
  - 91・8%

3回目のワクチン接種も集団接種を予定しており、2月開始を目指し準備を進めている。2回目接種を令和3年7月末までに終えた方に12月6日意向調査票を送付し、順に接種券を送付する。

## 米価が大幅に下落

出穂期に低温や台風の影響で不稔が心配されたが、水稲の作柄は「平年並み」であった。しかし、本県産米の価格は、東京電力福島原子力発電所事故以来、風評被害の影響を受け苦戦している中、追い打ちをかけるように、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響で特に業務用米の需要が低下し在庫が増加した結果、米価が大幅に下落し、稲作農家の生産意欲の減退を危惧している。

## 各行事の開催状況

9月28日、輝ら里で「敬老会」が昨年引き続き規模縮小し、高齢者や米寿、金婚やダイヤモンド婚表彰者に限定し開催された。

## 第33回ふくしま駅伝は、11月21日に2年ぶりに白河から福島までの16区間で行われた。中島村チームは5時間53分4秒で総合39位、村の部7位であった。中学生選手の育成、強化に取り組んできた成果が発揮された。

新型コロナウイルス感染症の影響から延期となっていた令和3年成人式は、11月27日に輝ら里で67名に成人証書を渡し、成人のお祝いを行うことができた。

## 中止した行事

例年開催していた「なかじまの里スポーツフェスティバル」、「なかじま輝ら×2秋まつり」、「マレーシア・イナム・セカンダリースクール生徒招聘」等が、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止や延期となった。

## 工事等の進捗状況

○役場分庁舎解体工事(10月発注) ○保育所改修工事(6月発注) ○多面的機能支払交付金事業(村内7地区) ○中小企業者一時金給付事業(11月末、50事業者) ○農道長寿命化事業(5路線、9月下旬発注) ○滑津後山線改良工事(社会資本整備総合交付金事業、12月発注) ○二子塚町畑線歩道設置事業(用地



解体が終わった役場分庁舎跡

取得・補償業務) ○吉岡橋橋梁補修工事(道路メンテナンス補助事業・繰越明許分完了、令和3年度分12月発注) ○吉子川小学校屋上防水改修工事(10月中旬発注) ○中島中学校トイレ改修工事(11月下旬発注) ○大欠堰災害復旧工事・元村岡ノ内地区単独災害復旧工事・改善センター体育館災害復旧工事(11月発注) その他の事務、事業等も、年度内完了に向け順調に進んでいる。



農道長寿命化事業(中島地区)



大欠堰災害復旧工事

## 人事案件

中島村教育委員の任命  
鈴木由美子氏(二ツ山)  
原案どおり同意  
※任期は令和3年12月22日から4年

## 陳情・請願

消費税インボイス制度の実施中止に関する陳情(白河民主商工会会長二宮三樹男)

## 継続調査

# 臨時 時 会

## 令和3年 第2回臨時会

令和3年第2回中島  
村議会臨時会が11月10  
日（会期は1日）に開  
催されました。

臨時議会では、村長  
より専決した補正予算  
の承認1件、工事請負  
変更契約締結が1件、  
一般会計補正予算が1  
件提出されました。  
議決結果は次のとお  
りです。

### ◆専決処分の承認につ いて

令和3年9月27日に  
専決処分した「令和3  
年度中島村一般会計補  
正予算（第5号）」の承  
認を求めるもの

#### 原案承認

◆令和2年度吉岡橋橋  
梁補修工事請負変更契  
約の締結について

令和2年度吉岡橋橋

## 令和3年 第3回臨時会

梁補修工事（繰越）に  
ついて、10月29日請負  
変更仮契約を締結した。  
変更前請負額

7,645万円

変更後請負額

8,000万800円

#### 原案可決

◆令和3年度中島村一  
般会計補正予算（第6  
号）について

既定予算額に300  
万円を増額し、予算総  
額を34億1,370万7  
千円とする。

（増額補正）歳入 国

庫支出金 新型コロナ

ウイルスワクチン接種

体制確保事業補助金

300万円

（増額補正）歳出 衛

生費 3回目の新型コ

ロナウイルスワクチン

接種委託料300万円

#### 原案可決

令和3年第3回中島  
村議会臨時会が11月30  
日（会期は1日）に開  
催されました。

臨時会では、村長よ  
り条例改正に関する案  
件3件、補正予算が1  
件の4件提出されまし  
た。  
議決結果は次のとお  
りです。

### ◆議会議員の議員報酬 ・期末手当及び費用弁 償に関する条例の一部 を改正する条例

#### 原案可決

### ◆村長等の給与及び旅 費に関する条例の一部 を改正する条例

#### 原案可決

◆職員給与に関する  
条例の一部を改正する  
条例

#### 原案可決

◆令和3年度中島村一  
般会計補正予算（第7

#### 原案可決

号）

号）

既定予算額に4,3  
73万5千円を増額し、  
予算総額を34億5,7  
44万2千円とする。

【歳入】 国庫支出金で子

育て世帯臨時特別給付

金給付事業費補助金4,

373万5千円（増額

補正）

【歳出】 民生費 子育て

世帯臨時特別給付金及

び事務経費 4,37

3万5千円（増額補正）

#### 原案可決

## 令和4年 第1回臨時会

令和4年第1回中島  
村議会臨時会が1月18  
日（会期は1日）に開  
催されました。

臨時会では、村長よ  
り専決処分の承認1件、  
補正予算が1件の2件  
提出されました。

議決結果は次のとお  
りです。

### ◆専決処分の承認につ いて

12月17日に専決処分  
した「令和3年度中島  
村一般会計補正予算  
（第9号）」の承認を求  
めるもの

※令和3年度中島村一

般会計補正予算（第9

号）既定予算額に4,

250万円を増額し、

予算総額を34億9,3

87万2千円とする。

#### 歳入

（増額補正）子育て世

帯臨時特別給付金給付

事業補助金4,050

万円、財政調整基金繰

入金200万円

#### 歳出

（増額補正）民生費

子育て世帯臨時特別給

付金給付4,250万

円

#### 原案承認

◆令和3年度一般会計  
補正予算（第10号）  
既定予算額に6,  
300万2千円を増額  
し、予算総額を35億5,  
687万4千円とする。

#### 歳入の主なもの

（増額補正）地方交付

税5,503万1千円、

国庫支出金5,989

7万6千円、県支出金

60万円

（減額補正）財政調整

基金繰入金5,250

万5千円

#### 歳出の主なもの

（増額補正）○総務費

番号制度対応業務委託

に273万3千円 ○

民生費 非課税世帯等

臨時特別給付金関連経

費 4,501万2千

円、臨時福祉給付金

120万円 ○教育費

教師用タブレット端末

購入等 1,392万

5千円

#### 原案可決



小林 均議員

## 問 米価格の下落に伴い、水稻農家への助成事業の計画はあるのか。

答 速やかに支援対応ができるよう検討している。

### 問

今年の米の価格は平成26年以来7年ぶりに1万円を切った。農家はショックを隠せず、やる気を失う声ばかりと聞く。令和3年度の米価格の下落に伴い、水稻農家等への助成事業等の計画はあるのか。

### 答 村長

支援策は検討し、米価下落に対する助成事業を行わなくてはいけない。国、県からの支援対応策や助成事業の動向、JAや買取事業者の追加払いの有無などを注視し、速やかに支援対応ができるよう検討している。

### 問

米価格の下落緩和のための転換作物に対し、令和3年度の村水田利活用促進事業の今年度の取組状況と交付

### 答 村長

今年度の村水田利活用促進事業の取組は飼料用米が約60ha、備蓄米が約95ha、大豆が約1ha、合計約156haである。前年度比較で約65ha増加し、約1.7倍である。今年度の交付見込額は総額約820万円、10a当たり5,250円である。

見込額について問う。



### 問

水田利活用促進事業の上限交付はできないのか。

答 交付見込額は総額約820万円、10a当たり5,250円である。

### 問

米の価格の下落に対して、米農家の支援として水田利活用促進事業の交付額上限、10a当たり1万円の交付ができないか。

### 答 企画振興課長

過去10年間、米価格が下がり続け、さらにコロナ禍という不測の事態が発生し、2年連続で下がった。水田利活用促進事業によって主食用米と転換作物の飼料用米、備蓄米及び大豆等を作付した農家の10a当たりの価格が今逆転してしまっている。本来の水田利活用推進事業の目的と乖離した状況である。7割が主食用米、約3割が転換作物である。来年以降は、転換作物に対する助成が厳しくなる



### 意見

村の水田利活用促進事業が今となっては主食用米生産農家と転換作物生産農家とで格差がでる状況となっては、不公平の部分もある。今後は主食用米の安定化に向けてこの政策も見直す考えも必要になると考える。

中島村は米の生産基盤が確保されているので、今後米生産が持続できるような政策に一層のご努力をお願いする。

が、転換作物にこの助成制度を支援継続すると、主食用米を作付している水稻農家の方との均衡が取れない。今後は対応幅を広げるとか、水稻、主食用米のほうの価格下落に対する支援策も検討したい。



小室 重克議員

## 問 中学校正面門前道路の 拡幅計画は？

答 有効幅員2メートル、歩行者及び自転車が通行できる歩道設置の構想をもっている。

問

役場・中学校  
正面門・給食セ  
ンター輝らキッチン  
に通ずる道路拡幅等  
について、平成30年  
の定例会一般質問で、  
村長が「地権者と話  
し合いながら今後、  
進めていきたい」と  
述べているが、進捗  
状況、道路拡幅計画  
の幅員・距離の規模  
及び財源はどのよう  
になっているか。

答

村長

現在まで直接的な話  
合いは持っていない。  
道路等の整備を進める  
には、国の社会資本整  
備総合交付金を活用し  
たいため、滑津・後山  
線の道路拡幅事業と二  
子塚・町畑線の歩道設  
置事業完成が見込める  
時期に地権者との話し  
合いを進めたい。県道棚  
倉矢吹線の交差点から  
東側の童里夢公園前ま

での有効幅員2メー  
トル、歩行者及び自転  
車が通行できる歩道設  
置の構想をもっている。

狭い中学校正門前道路  
(県道矢吹棚倉線側)

問

再

この辺は輝  
らキッチン、中  
学校、役場、生涯  
学習センター輝ら里  
など代表的な施設が  
立ち並ぶ重要なエリ  
アである。安全面で  
歩道だけで整備して  
も不安があると思う  
が、村長の考えは？

答

村長

県道からの侵入が大  
変狭く、事業計画する  
段階で、交通量と子供  
たちの安全確保も十分  
考慮しながら計画を組  
んでいきたい。

一般質問

問

## 資源ごみ無断持ち去り行為の 対策は？

答

広域圏が定期パトロールを強化することで検  
討している。

地域で管理されている  
ごみ収集所

問

ごみ収集所の  
設置管理運営は  
各地区で清掃・分別  
がきちんとなされて  
感心しているところ  
であるが、資源ごみ  
無断持ち去り行為が  
後を絶たない。白河  
地方広域市町村圏整  
備組合に対策を講じ  
るようお願いしたい  
が、各地区に監視員  
の委嘱及び監視カメ  
ラ計画は考えている  
のか。

答

村長

監視員の設置は、地  
区ごとに設置すること  
を検討したが、ごみの  
持ち去る者への指導等  
にあたり現場でのトラ  
ブルやその対処法など、  
監視員への負担も大き  
く、また法整備も必要  
となることから、現在  
は広域圏が定期パト  
ロールを強化すること  
で検討している。監視力

意見

私は、監視  
カメラは非常  
に有効だと思う。  
個人情報とかい  
ろあるが、地域  
住民の理解を得  
ながら、持ち去  
った人の車のナ  
ンバーや車の形  
とか、それを役  
場に報告して、  
広域圏に連絡  
をすとかできる。

地域住民が少し  
でも管内地域で資  
源ごみを利用して  
ほしい、税金や村  
の負担が少なくな  
るようにと思い  
込めて分別して置  
いたものを、持  
去る行為をなくす  
ために、広域圏整  
備組合と協議しな  
がらお願いしたい。

メラの設置は、設置に  
よる効果は期待できる  
ものの、個人情報上の  
課題もあり、現状では  
難しいと考えている。



椎名 康夫議員

## 問 農業の展望などの話し合いを中核担い手と行っているのか。

答 現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動が自粛されているが、多方面からの情報提供・収集に努めている。

### 問

2年続く新型コロナウイルスの影響で

農産物の販売不振、外食産業の悪化から令和3年産主食用米の大幅下落、原油高、生産資材、肥料、飼料の値上げなど、営業者は三重苦に陥っている。このような状況が続けば、離農者が出るのではと懸念される。農業の展望などの話し合いを中核担い手と行っているのか。

### 答 村長

中核担い手となる村認定農業者は現在81経営体、うち法人5事業所がある。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動内容が自粛され、農政情報提供のみで各地区の農業経営者との話し合いの場を設けることを見合わせざるを得なく、こ



### 問

今後の具体的な話し合いの場はどのように持つていくのか。

### 答 企画振興課長

村では「人・農地プラン」を策定した。認定農業者、農家の方との話し合いの場を設け、農地の集約、遊休農地の解消、担い手の育成

れからの農業についての話し合いが実施されていない状況である。新規就農希望者の相談や営農に関する多方面からの情報提供に努め、就農の後押しができるように推進していく。

の3つを取り上げて話し合っていないかなければならない。

話し合いの事前に、アンケート等を実施して、農家の悩みや土地の貸借、営農方法、どのように経営を継いでいきたいのかと、そういった情報を集約して、図面上に落としながら地域の皆様と話し合いを行っていききたい。

### 問

新規就農者への支援策、将来を担う若い世代の就農者の育成、確保はどう取り組むのか。



### 答 村長

新規就農希望者が安心して就農できるように、県や関係機関とともに営農指導や計画支援を積極的に取り組み、

### 問

## 新規就農者への支援策、将来を担う若い世代の就農者の育成は？

### 答

農業の魅力、将来性をよく理解し、安心して農業に取り組めるように支援していく。

地域農業を守るよう担い手の育成と確保の両立を実現したい。

新規就農者を開拓することは、村に課せられた課題である。農業の魅力、将来性などをよく理解できないと若い人たちは農業に就けない。

先進事例、先進地の視察、講演を聴くなどして農業の魅力を伝えていかなければ、新規就農者は生まれない。

### 意見

いかに若い世代が農業に興味を持ち、目を向けてくれるか。まずは地域において話し合いを持って、将来の方向性をしっかりと構築することが肝要である。農家、JA、村と三位一体となつて将来の村づくり、農業を守る等の知恵を出し合つて努力してほしい。

# もう10年、まだ10年… 震災復興視察研修

中島村議会では、東日本大震災から10年を迎えた昨年、12月6日から8日まで、東北の復興状況を確認するため、視察研修を実施しましたので報告します。

## 福島第一原子力発電所

まず、我々が向かったのは福島第一原子力発電所です。福島県は、地震の被害だけでなく、



廃炉、汚染水対策の説明を聞く

原子力発電所の事故によりさらに大きな影響を受けています。

廃炉が進む中、国は昨年4月に100万トン以上の「ALPS処理水」を、福島県沖の太平洋に放出する計画を承認しました。村議会では、その前年の令和2年9月定例会にお

いて、処理水の陸上保管を求め、水蒸気放出及び海洋放出に強く反



廃炉作業状況を見る



処理水を貯留するフランジ型タンク

対する意見書を国に提出したところ。そのようなことから、震災復興視察研修のスタートはここからとなりました。

富岡町の廃炉資料館



トリチウム以外の放射性物質を規制基準以下まで取り除いた「ALPS 処理水」を手にとって確認する木村秋夫議員

に到着後、東京電力ホールディングス(株)福島復興本社の守副代表から説明を受け、福島第一廃炉推進カンパニーの阿部バイスプレジデント、復興推進室石井副室長も同行のもと、用意された大型バスで福島第一原子力発電所に向かいました。福島第一原子力発電所に到着すると構内を歩く職員の服装は軽微な服装でした。我々も



高台では高い線量を示す

警報付きポケット線量計をつける以外、普段計をつけていた。多核種除去設（ALPS）関連施設の外観を視察後、1号機から4号機まで見渡せる高台に移動すると数分後にポケット警報器から警報が鳴りました。線量は74・9μSv/hでした。環境が大幅に改善していると聞いてもいまだに高い線量でした。

## 帰還困難区域

国道6号線から見える大熊町の帰還困難区域は、復興工事のトラックや乗用車が行き交う中、道路脇のバリ



帰還困難区域（大熊町）

ケードの奥には人影もない家屋が立ち並び、取り壊しされている家屋が目立っていました。現在廃炉作業は進められていますが、まだまだ道半ばです。一刻も早い復興・再生に向けた取り組みを願うばかりです。



荒れ果てた水田（大熊町）



# 仙台〜八戸 (359km)

## 三陸沿岸道路全面開通

福島第一原子力発電所をでて、復興道路（三陸沿岸道路）を通り、大槌町波板海岸の上皇ご夫妻ゆかりの「三陸花ホテルはまぎく」に向かいました。東日本大震災で被災した前身の浪板観光ホテル時代の1997年、宿泊した上皇ご夫妻がホテルに咲くハマギク

を気に入られ、山崎龍太郎前社長（津波でホテルの3階まで浸水、宿泊客の救出対応にあたり犠牲となった。）が宮内庁に苗を寄贈しました。震災後、皇居に咲くハマギクとご夫妻がテレビで流れ、被災関係者に大きな勇気を与え、その名前をホテルにつけて復興した



小国部長（左から2人目）

有名なホテルです。ホテルの小国営業部長から震災当時の話など聞きました。ハマギクの花言葉が「逆境に立ち向かう」ということです。町も次々と整備され、復興していることを実感しました。



大槌町旧庁舎跡地

大槌町でお地藏さんと小屋があるクローバーがいつぱいの広場につきました。ここは津波で40人の町職員が犠牲になった旧役場庁舎跡地です。亡くなられた役場職員の方々を悼むために建てられました。後日に、反省と教訓の看板が設置されるそうです。震災の教訓を伝承する場として今後、本格的な環境整備を進めると聞きました。

震災の教訓を伝え、語り継いでいく

震災後、盛（大船渡市）〜久慈間163・0kmのリアス線を運行する日本最長の第三セクター路線となりました。ところが、台風19号さらに新型コロナウイルス感染症の打撃を受けています。しかし、ハード面では災害に強い路線、ソフト面ではアイディア、安全の確保など取り組んでいる特色ある路線でした。



“さんてつ”に乗り込む議員

度重なる災害を乗り越えた三陸鉄道



気仙沼震災復興を語る尾形氏

気仙沼観光コンベンション協会震災復興語り部 尾形幹男氏から震災当時の津波の映像や写真パネルなどを用いて震災を体験した気仙沼の仲間たちの想いや生死を彷徨った話など、震災を風化させてはいけない想いで今を伝え未来を見据え語りいただきました。今後発生が懸念されている災害に備えるため、過去の経験を教訓にし対策を講じることの大切さを学んだ研修でした。

震災を風化させてはいけない想い



# こえ 住民の声

全11回  
6回目

## 「行政区長に聞く」

### 1 松崎地区のPRをお願いします。

松崎地区は、阿武隈川に沿って位置し、大池、横池、踊り池があり、水と緑に囲まれた自然豊かな地区です。秋は「鷹の巣」の紅葉、冬は毎年大池に飛来する白鳥が、夕日を背景に優雅に飛んでいる姿は、とても心癒やされる瞬間です。また、松崎部落には石山と呼ばれている山頂に、石川県に総本社を持つ「白山比咩神社」があります。初詣や願い事がある際には、ぜひ参拝して見てはいかがでしょうか。

松崎行政区は、68戸で構成され10組に編成されています。部落役員を中心に、他の各種団体がそれぞれの活動を実施する事により、伝統行事を継承し維持しています。特に樽保存会については、小学生に太鼓を教え盆踊り大会では練習の成果を披露し、大会を盛り上げてくれています。

### 2 村、議会に望むことを教えてください。

中島村の人口は、ここ数年の間に急速に減少が進み、5,000人を割っているのが現状です。いろいろな理由があると思いますが、何らかの対策を考えて行かないと減少傾向に歯止めが掛からないと思います。そこで、それぞれの「業」の付く業種別に、JA・大学・高校等と協力し専門のプロジェクトチームを結成し、5年・10年・15年後の有るべき姿を設定し住民が流出しない村づくり、他から移住したいと思えるような、魅力のある村づくりをしてほしいです。



松崎行政区長  
國井 泰幸さん  
(64歳)

松崎行政区

### 3 未来の区の夢を教えてください。

松崎地区内にも、太陽光発電のパネル設置が目につく様になりました。時代の流れで仕方ないのかと思いますが、少しでも耕作を放棄し、荒れた田畑や山林を再生する為に、区内に組織を作り、「体験型農林業」をめざしたい。目的達成のため、県外から参加者を募り、そして一人でも参加者の中から将来松崎部落に移住してくれる人がいてくれればいいと思います。

## 議会のうごき

11月	10日	・議会運営委員会、議会全員協議会、令和3年第2回臨時会	12月	22日	・第4回組合議会定例会
	17・18日	・定期監査		23日	・例月出納検査
	24日	・定期監査講評	1月	4日	・新年あいさつ（議長、副議長）
	25日	・例月出納検査		6日	・市町村長及び議会議長との合同新年会
	27日	・50周年祭子どもの国の発表会（祝電）		8日	・令和4年成人式（議長）
30日	・議会運営委員会、議員全員協議会、令和3年第3回臨時会	9日		・令和4年消防団出初式（議長）安全祈願祭（議長）	
12月	6日	・令和3年度議員行政視察研修（～8日）		1月	18日
	9日	・12月定例会開会、産業建設常任委員会	19日		・広報編集委員会
	13日	・12月定例会 一般質問、条例	25日		・例月出納検査
	14日	・12月定例会 補正予算			

## 編集後記

昨年を振り返りますと、新型コロナ感染拡大と減少、東京オリンピック、衆議院選挙と目まぐるしく、忙しい年であった気がします。

今年こそ良い年になるよう願っていましたが、困ったことに、またコロナ感染が驚異的なスピードで広まっています。今まで以上に、3密を避け、マスク、手洗い、うがいを心がけて感染予防に努めていきます。（菅野）

議会だよりへのご意見をお寄せください。

FAX 0248-52-2449

メール gikai@vill-nakajima.jp



発行

中島村議会

〒961-0192 福島県中島村大字滑津字中島西11-1

電話 0248-52-3486